

高知市まちづくり未来塾

みらいづくり



未来ちゃん

第3号 2015年12月



高知市まちづくり未来塾は「まちづくりは人づくり」を合い言葉に、市内各地域からまちづくりに関心のある塾生が集まり、塾生同士の連携・交流や、自身のスキルアップを図る事はもちろんですが、「市民会議全体交流会」を開催することにより、各地域が取り組んでいる活動事例の紹介や情報交換を行い、お互いのネットワークの形成を図るとともに、それぞれが地域でのまちづくり活動につなげていくことを目的としています。

また、「未来塾の塾」といった、新しい仲間づくりを展開してきたことにより、今では若い仲間が随分と増えました。その若い仲間が次世代を担うまちづくり人として、各々の地域で活躍してくれることを期待しながら活動を続けています。

高知市まちづくり未来塾 代表 岡田法生



未来塾の活動



交流会

地域のお祭りへの参加や、各市民会議同士の交流会を実施

定例会

毎月1回開催。未来塾の活動について話し合っています



人材育成

新たなまちづくり人を育てる活動の「未来塾の塾」を開催

まちづくりの学び

まちづくり先進地への研修旅行や定例会での勉強会等

部会の活動

防災部会、農園部会の2つの部会が活動中





全体交流会

コミュニティ計画推進市民会議全体交流会を、各市民会議の交流を目的に2年に1度開催しています。H18、H20、H22の3回は「おらん地区自慢大会」と称し、各地域の活動事例を発表していただきました。

H24年度は、東日本大震災のあと、各地域で防災の意識が高まってきており、この全体交流会も「おらん地区防災のまちづくり」と題して開催しました。

第6回目となるH26年度は、H27年3月14日（土）に「おらん地区はつながっちゅうぜよ！」と題し、テーマを「つながり・連携」として開催しました。

○ あてとおまんらぁのまちづくり事例発表

・朝倉まちづくりの会

瀧石 幸子氏

伊藤 創平氏

【高知大学生との連携】

・一宮コミュニティ計画推進市民会議 事務局長 石橋 照久氏

【福祉のまちづくり】

・土佐山夢づくりの会

代表 山本 和正氏

【社会学一体教育】

○ 22の各市民会議の活動紹介として、発足当時から現在までの取組みを地域コミュニティ推進課より、発表していただきました。

○ 講演

平成27年度から高知大学で始まる地域協働学部に関連して高知大学教育学部の内田純一先生に「学校と地域による協働の創造」と題して講演いただきました。



第2部の懇親会では、お酒を酌み交わしながら楽しく交流しました♪



来人くん



未来塾の塾

高知市まちづくり未来塾では、より多くの方々にまちづくりの楽しさを知っていただき、あわせてまちづくりの参加者が増えることを願って各年で「未来塾の塾」を開催しています。卒塾後は、地域のまちづくり活動に参加していただけるよう取り組んでいます。

昨年度までで計4回開催。7月から翌年4月まで、毎月行うカリキュラムに参加し、まちづくりを学ぶ講座を受講していただいています。H26年度は、14名が未来塾の塾を卒塾されました。



各地域の事例を聞いたり、行政との座談会やグループワーク等を行い、まちづくりを学びます。

○ 卒塾生の感想

「高知大学4回生です。私は、地域リーダー養成講座がきっかけで、未来塾の塾に参加させていただきました。この1年、町内会のバザーや防災訓練に参加して今まで知らなかった近所の人たちと交流も出来、楽しい近所づきあいになっています。これからも、まちづくりの勉強をもっとしていきたいです。」

「今年の4月から大学3年生になりました。専門は防災活動をしてますが、まちづくりも興味があるので、将来は実家に帰り、まちづくりを活かしたいと思います。まだまだ未来塾で学ぶことがたくさんあると思いますので、よろしくをお願いします。」

「昨年から、よくわからないまま参加して、受け身で1年間参加してきましたが、卒塾証書をもらったので、来年度からは、次の塾生の方に教えるだとか、もっと地域に入っの活動がしていきたいと思っていますのでよろしくをお願いします。」

「未来塾でパワーを頂きました。以前、松江に居た時、小学生が植えた桜が、素晴らしい桜並木になっていたのを見て、鏡川の土手に桜並木を作りたいと思ってましたが、今年から西部中学校で働くことになりましたので、西部中の子供たちと一緒に桜を植えてみたいと考えています。その時には、皆様のご支援を頂きたいと思っています。」



研修旅行

2年に1度、まちづくり先進地への視察研修旅行を行っています。

H25年度は、香川県高松市塩江地区・三谷地区のコミュニティ協議会にお伺いしました。

○研修旅行（平成25年11月23日～24日）

高知市がすすめている「コミュニティの再構築事業」の先進地である高松市には、44の地区コミュニティ協議会が作られています。各地区に活動拠点となるコミュニティセンター（高知市のふれあいセンター規模の施設で、支所が併設されている場合もある。）を建設配置し、各協議会でその運営管理を行っています。

既存の地域団体（福祉、環境安全、青少年育成、保健体育など）に個別に支払われていた助成金は、「まちづくり交付金」として各地区コミュニティ協議会に一括して交付されることとなったため、各地区コミュニティ協議会では、活動の重要性を勘案して再配分することが可能となっています。



三谷地区では、ご馳走を用意していただき、懇親会を開催していただきました！

●塩江地区コミュニティ協議会は、既存の各種団体をそのまま部会として存続させているため、毎年、交付されてきた助成金の10%を協議会が留保し、新たな活動原資として再配分しているとの説明がありました。既得権への説得はたいへんなものがあったとのこと。しかし、コミュニティビジネスを模索し、古民具収集展示、いもほりなど、活発な活動をされています。

●三谷地区コミュニティ協議会では、各種団体の再構成が完了し、各部会の活動計画に応じた適正予算の配分が可能となっているとの説明がありました。いわゆる農村地域で従来から地元に住まわれている方が多く、ため池農業文化で住民のつながりも強い。新しい住民にも声かけをおこない、楽しく安心して暮らせるまちを目指した活動と、「あんまち通信」の発行にも力を入れて、やはり活発な活動がうかがえました。

H27年12月、兵庫県朝来市与布土地区への研修を予定しています。



出張未来塾

市民会議から依頼があれば、各地域のイベントにバルーンアートで参加しています。

バルーン担当のおんちゃんを中心に、4～5名であちらこちらと出張しています。

5月の「よこせと海辺のにぎわい市」、8月の「浦戸の夏祭り」、11月の「一宮ふれあい祭りは」、それぞれ10回以上開催されていますが、いずれのイベントも第1回から参加し、お手伝いしています。





未来塾 部会紹介

未来塾では、現在「防災部会」と「農園部会」の2つの部会が活動しています。

防災部会

防災部会は、「災害に強い町づくり」を目標に掲げて、活動を行っています。現在、高知市の町内会や自主防災組織と連携をはかり、講演会を行わせていただくなど、その場所に応じた防災対策を住民と一緒に考えています。今後も私たちにできることを模索しながら減災につなげていきたいと考えています。



27年10月、未来塾防災部は、長尾山町内会の町歩きを行いました。目的は12月12日に長尾山公民館で実施する防災講演会のための下調べです。

町の特徴を4点にまとめると、1点目は、道が整備されていること。2点目は、崖が家の近い場所にあるエリアがあること。3点目は、消火器が6軒から7軒に1つ設置されていること。4点目は、江の口川が通っており、その付近の家はかさ上げが行われていることです。

昭和の南海地震を知る人にインタビューを行ったところ、ほとんどこのあたりは被害がなかったという話も聞きました。今回の町歩きで得た情報をもとに、住民と一緒に防災対策を考えられる講演会を作りあげていきます。

農園部会

農園部会では、塾生の中村さんの畑をお借りして、未来塾農園と名付け1年間を通して完全無農薬で栽培している為、雑草と格闘をしながら、いろいろな野菜を作っています。この秋には、入河内大根や弘岡かぶ、にんじんの種を蒔きました。これから冬に向かい、ニンニクやたまねぎの苗を植えていく予定です。

特に、玉ねぎは未来塾の活動資金調達の重要なイベント、よこせと・まちづくり市民会議の主催する春の大イベント、よこせと海辺のにぎわい市で販売する、焼きそばの具材として使っており、不作にするわけにいかない為、責任重大です。

年に一度ですが高齢者の方々といもほりを実施しており、皆様に喜んで頂いております。

以上のように部会員は、夏には汗にまみれ蚊に血を吸われながら、収穫の喜びを夢見て日々励んでいます。





定例会

毎月1回、高知市役所たかじょう庁舎2F 市民活動サポートセンター大会議室で、19時～21時まで定例会を開催しています。未来塾の活動に関する話し合いや、イベントの準備、まちづくりの勉強会など様々な内容で会を開いています。



また、バルーンアートを楽しく学んだり、年3回の飲コミュニケーションは大盛り上がりです。



よこせと海辺のにぎわい市



毎年5月に開催される、よこせとまちづくり市民会議が主催しているイベント、「よこせと海辺のにぎわい市」に参加しています。

第14回目の今年は、5月10日（日）に灘漁港の会場で、食品販売と無料のバルーンアートを、未来塾の塾生18名参加で出店しました。

焼きそば500食、つくね500本、アイスクリン500食を販売しました。

売上は、研修旅行等未来塾の活動資金に充てています。



未来塾へおいでよ！！ 一緒にまちづくりを行う仲間を募集しています。

「まちづくりはひとづくり！」人のつながりが活気ある地域を育てます。
地域の連携が明るく暮らしやすい高知市をつくります
あなたも未来塾に参加してみませんか？

事務局連絡先
高知市鷹匠町2丁目1-43
高知市たかじょう庁舎2階
高知市地域コミュニティ推進課
TEL088-823-9080
E-mail: kc-102000@city.kochi.lg.jp

